

2025 年度 特定非営利活動法人晃智会 事業計画書

2025 年 5 月 20 日

1. 総論

昨年度の障害福祉サービス報酬改定による経営や運営への影響は最小限に抑えられ、新設の DAISY も順調に運営出来ています。反面事業拡大に人員拡大が追い付かず人材を集めることが喫緊の課題になっています。また 2025 年度内には DAISY の定員がほぼ充足することが想定され、次の事業展開に向けて動いていく必要があります。

2. 重点目標・業務計画

(1) 稼働計画

①ROHAS 利用者

⇒平均稼働率 100% (一日平均 21 人) 309 営業日 年間目標利用者数 6,500 人

②DAISY 生活介護利用者

⇒平均稼働 80% (一日平均 16 人) 309 営業日 年間目標利用者数 5,000 人

③DAISY 児童発達/放課後デイ

⇒平均稼働 60% (1 日平均 3 人) 208 営業日 年間目標利用者数 632 人

④日中一時支援 随時受入れ

(2) 業務計画

①DAISY 運営拡大

②人材確保

外国人採用を開始、受け入れ体制の整備(福利厚生追加、就労規則の見直しなど)

③新規事業(相談支援事業所、グループホーム、生活介護)準備

(3) 業務改革

①業務の DX 化

(4) 人員

- ・ROHAS 常勤換算 19 人、DAISY 常勤換算 19 人
- ・医療ケアへの対応に向けての看護職員の増員
- ・放課後デイ/児童発達支援における専門職配置 (リハ職、保育士など)